

ゆきょうじ

遊行寺だより

ホームページでも
配信しています

今月はいよいよ二祖真教上人七百年御遠忌開白法要が厳修されます。
また、例年通り節分追儺式、涅槃会も修行いたしますのでぜひご参拝ください。

◆ 今月の行事予定

- せつぶんついなしき
・ 節分追儺式【3日(日) 午後1時半・3時】
豆まきは、各時間の法要の後に行います。当日は景品の当たりシールが付いた福豆もまかれます。ご家族、ご近所様をお誘いあわせの上、ぜひお参りください。



- しゃきょうえ
・ 写経会【9日(土) 午後1時】

今月は第2土曜日に行います。

どなたでも気軽に写経の体験ができます。
受付は12時半からです。(御志納1,000円)
道具はこちらで用意しており、各自写経終了後解散となります。

- ねはんえ
・ 涅槃会【15日(金) 午前5時半の朝勤行後】
約2500年前に入滅し、涅槃に入られたお釈迦さまを偲ぶ法要です。涅槃図の本堂安置期間は、11日(月・祝)～17日(日)午後3時頃までです。

- げつれいほうわかい
・ 月例法話会【23日(土) 午後2時】

信徒会館にて行います。ご参加は自由です。

当月講師:時宗布教伝道研究所

神奈川県横浜市 浄光寺 三浦公正 師

- にそしんきょうしょうにんななひゃくねんごおんきかいびやくほうよう
・ 二祖真教上人七百年御遠忌開白法要

【27日(水) 午後2時】

本年は時宗教団の強い基盤を作った、二祖真教上人の功績を偲び、七百回忌法要を厳修します。また、10月の大法要までの詳しい日程は『御遠忌だより』やHP等をご覧ください。

◆ 今月の催事予定

- ・ 骨董市【3、17日(日)】
毎月第1日曜日…のみ蚤の市
〈問合せ:090-4416-2168(石田様)〉
毎月第3日曜日…ポロ市
〈問合せ:090-2660-6935(中島様)〉
* 午前7時より午後4時まで(雨天中止)
- ・ 寺ヨガ【10日(日)】
毎月第2日曜日 於:大書院
9時～ / 11時～ / 13時～(各70分)
〈問合せ:090-4365-5034(ナーニヤ先生)〉
- ・ 野菜市【6、13、20、27日(水)】
毎週水曜日 午前中出店・雨天中止



お稚児さん募集



二祖上人七百年御遠忌開白法要に際しまして、稚児行列をお手伝いして頂けるお子様を募集いたします。

お申し込みや詳細のお問い合わせは、寺務所(☎0466-22-2063)までお願いします。申込用紙はホームページからもダウンロードしていただけます。

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 集合時間 | 2月27日 13:30 集合 |
| 2. 集合場所 | 遊行寺 御番方(寺務所 脇) |
| 3. 行列開始 | 14:30 開始 |
| 4. 行列場所 | 境内を通過して本堂へ |
| 5. 参加費 | 参加無料 |
| 6. 受付人数 | <u>30名 定員</u> |
| 7. 募集期間 | 2月1日から2月20日 |

※定員になり次第 締め切り

迷いも悟りもなきゆえに

2月15日はお釈迦さまが入滅された(亡くなった)日とされ、遊行寺でも涅槃図を掲げ、涅槃会を修行します。

お釈迦様は入滅する際、悲しみに嘆く弟子たちに、「自らを灯とし、自らを^よ^{どころ}振り所とせよ。法を灯とし、法を^じ^{どうみょう}振り所とせよ、他を^{ほう}振り所とする事なかれ」と『^{どうみょう}自灯明・法灯明』の教えを説きました。それは、物事の判断に迷ったときは法(真理、お釈迦様の教え)を振り所として、自分で判断しなさい。そして、出した結論の責任は全部自分で受け止め、他人の意見や原理、原則、主義、主張に惑わされてはいけないというものでした。

私たちは進学、結婚、就職など人生の節目で大きな決断を迫られます。その際自分だけで判断することが困難なものもあります。そんな時、信頼できる友人や家族に相談する人が多いかと思います。それは、第三者に相談をして物事を違った角度からみることで、自分ひとりで判断した時よりも良い結果が出る気がするからでしょう。

しかしながら、相談をして出した結果に満足できなかったときには、その悪い結果を相談相手のせいにしてしまう時もあります。

大前提として、あくまで相談相手の話はアドバイスであることを忘れてはいけません。そして、最終的な結論は自分で出さなければならず、その結果は全て自分で負うべきものなのです。

ぶっしょういらによ めいご しゃべつ
本来仏性一如にて 迷語の差別なきものを

もうねん
そらに妄念おこしつ 迷いとおもう不思議なる

一遍上人はこのことばの中で、本来人間は善人や悪人を問わず、誰しも^{ぶっしん}仏心(慈悲心)が備わっており、自分と仏は一体なのだから、仏の^{こころ}でもって物事を考え、行動すべきだと説いてくださっています。

とはいえ、私たちは外的要因による気持ちのぶれで、迷いが生まれてしまう生き物です。だからこそ判断に迷った時は、『自灯明・法灯明』の教えや一遍上人のお言葉を思い出して、責任ある行動を心がけたいものです。

合掌
ないごんす ときわ じじん
(内近司 常盤慈人)

フェイスブックでも遊行寺の様子や情報を配信しています。
最新記事をお読みいただけますので、ぜひ“いいね！”してください♪



時宗總本山
遊行寺

〒251-0001 神奈川県藤沢市西富 1-8-1
TEL:0466(22)2063 FAX:0466(23)8243
ホームページ: <http://www.jishu.or.jp>

宗祖の

今月のおことば

本来仏性一如にて
迷語の差別なきものを
そらに妄念おこしつ
迷いとおもう不思議なる

百利口語

～一遍上人のおこころ～
本来我らは仏ゆえ、迷い、悟りという区別はないのだから、理由もなく妄念おこしては迷いと思うことが不思議である。

